

『大地震から助かる命を守る』

川崎市地震被害想定調査結果（平成25年3月）では、マグニチュード7、3の川崎市直下地震が冬の午後6時に発生した場合、麻生区内死者数は43人と想定されています。

第4期区民会議「安全・安心のまちづくり部会」では審議テーマを『大地震から助かる命を守る』として死者数を0人にすることを目標に、私たち区民ができることは何か、鋭意、検討しています。

川崎市を含め多方面で活躍されている専門家のお話を聞き“わが家の安全”を一緒に考えてみませんか？

25年9月7日(土) 13:30~16:40
[開場 13:00]

麻生区役所4階 第1・2会議室

13:40~
区民会議報告

各部会の進捗状況報告

当日先着150名
事前申し込み不要
参加無料

14:10~
講演 1

園田真理子氏

いざという時の備えは、日ごろの安心から
—その知恵と心構え

明治大学教授。川崎市住宅政策審議会会長。

地元川崎市で少子高齢化社会に対応した住宅政策を推進。

今期区民会議のモデル事業のアドバイザー。

15:20~
講演 2

目黒公郎氏

大地震に備えて、
私たちはどのように取り組むべきか？

東京大学教授。川崎市防災対策検討委員会委員長。

災害損失の最小化のためのハード・ソフトの両面からの戦略研究を進める。

「現場を見る」「実践的な研究」「最重要課題からタックル」がモットー。



主催：麻生区区民会議

お問い合わせ先：麻生区役所まちづくり推進部企画課
電話 965-5112 FAX 965-5200

ご来場は公共の交通機関を
ご利用ください